

大雨による防災情報（第6報）

湯沢河川国道事務所  
災害対策支部【注意体制（砂防）】移行

湯沢河川国道事務所では、土砂災害による被害が発生する恐れがあることから、災害対策支部を「警戒体制（砂防）」として警戒にあたっておりましたが、本日13時10分より管内砂防施設について点検を行った結果、異常が確認されませんでしたので、8月11日15時50分を持って災害対策支部を「警戒体制（砂防）」から「注意体制（砂防）」に移行しました。

◆砂防降雨状況（8月11日15時00分現在）

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量	時間雨量 14～15時
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	144mm	0mm
	熊ノ台	100mm	0mm
	生保内	116mm	0mm
	小先達	78mm	0mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	注意体制	解除
砂防	8月6日 11時10分	8月6日 23時20分	8月11日 15時50分	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所  
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2  
TEL 0183-73-3174（代表）  
副所長（河川・砂防） 佐藤 徳男（内線204）  
調査第一課長（河川・砂防） 林 将宏（内線351）